

平成 29 年 3 月 15 日発行

第 66 号

全戸配布用

わが街 太子堂・三軒茶屋

スポットライト

発行：太子堂連合町会
ミニコミ紙編集委員会
事務局：太子堂
まちづくりセンター
電話：5787-6368

東日本大震災から六年

二〇一一年三月十一日発災した東日本大震災。あれからもつ、六年が過ぎ去りました。

当初は、地震に備え色々準備したのですが、いま一度、チェックしてみませんか。世田谷区によると、太子堂地区にマグニチュード六・九の地震が起きた場合、震度は六です。

人は立つていられませんか。重たい家具も転倒、戸外ではブロック塀の破損などが予想されます。

家屋の被害も一丁目では三〜五%、二丁目では七〜十%が倒壊すると言われています。テレビなどの重たいものが高い位置にないか？確認をおすすめします。

世田谷区では、「誰でもできるわが家の耐震診断」という資料を配布しています。また太子堂には木造建築が連なる地域もあります。避難の際には、火災防止のため電気のブレーカーを落とし、ガスの元栓を閉めましょう。

日ごろより近所の方と交流を持ち、ご自分の町会の「一時避難場所」がどこなのかを知っておくことも大切なことだと思います。(ミニコミ W・S)

獅子舞しんちゃん

太子堂西山獅子 代表 堀江 鉄広

スポーツと勉強だけではなく、笛や太鼓も器用にこなす、しんちゃんこと遠藤真一君は評判の獅子舞少年です。

しんちゃんとの出会いは、七年前、西山獅子で太鼓を叩いているお姉さんに連れられ、遊びに来てくれた時でした。最初は音楽室のピアノの下にもぐったり、椅子の下で寝ていたり、お獅子にも興味がないようでした。その頃は、しん

ちゃんより三歳年上のZ君という、とても獅子舞の上手なお子さんがいて、祭礼などで大活躍していました。

ある日、Z君が練習を始めると、小学一年生のしんちゃんは突然、自分の顔にお獅子の顔を引き寄せて、「にらめっこ。お獅子を踊ってみたいの」と申し出があり、「やってみなよ」と二つ返事で、獅子舞しんちゃんが誕生しました。

殆ど教えていないのに、Z君の踊りを完璧にコピー。今思うと、動きを研究していたのでしよう。獅子の居眠りの場面では猫のような凝った仕草も見せ、大人をびっくりさせてくれます。



実は、彼の曾祖父も、またその先々のご先祖様も飛騨の木工職人で、獅子頭等を製作する傍ら、舞も嗜んでいたとのこと。すべて血筋の成す技なのかと改めて思っています。いつか、ご先祖様の墓前で獅子舞を披露するのが、しんちゃんの夢の一つです。

小学二年の時には、初めて明治神宮で獅子舞を奉納。天賦の才能に加えて、日ごろから基本を押さえた稽古を重ね、順調に成長してくれました。

近頃では各地の祭礼やイベントはもとより、特養ホーム等からも、ご指名で獅子舞のご要望が絶えません。

「今日は獅子舞ありますか？ 大人のではなくて、お子さんの獅子舞です！」と有難い言葉を頂いております。

そんなしんちゃんも、此の春から中学生。「獅子舞は、生涯続けます」と、きっぱり。「将来は西山獅子の会長になり、お獅子会を次に伝えていきます！」と大人を泣かす逞しい台詞です。

太子堂子どもマラソン大会

元気に走った小学生

一年一組 よね田 としたか
早く二年生になって、またマラソン大会に出たいです。二十九日だったので、二年生では三回を目ざしてがんばりました。

一年二組 今村 和香
と中でぬかされました。でもまだしよぶはおわってないからだいじょうぶとおもって走りました。

二年一組 末原 文
わたしはマラソン大会でこきゅうをととのえることをがんばりました。目ひよの十いい内に入り、五いでした。友だちもおうえんしてくれて、うれしかったです。

二年二組 吉田 りこ
ぼくは、一いをとれてうれしかったです。なぜ一いをとれたかというと、お父さんといっぱいれんしゅうしたからだと思います。



三年一組 天明 雪乃
昨年は九位、今年は四位になりました。お父さんと練習した成果が出てうれしかったです。来年は一位になれるようにがんばります。

三年二組 佐藤 希々花
マラソン大会の目ひょうは最後まで走り、十位までに入る事でした。私は一生けん命走り、息が苦しくなっただけどがんばりました。

四年一組 宮永 芽

私は一位をめざし、太子堂の街を駆けぬけた。けれど、ラストで力つき結果は三位。くやしい気持ちバネに、次は、ぜったい一位を取りに行く。

四年二組 岡村 朔太郎

僕は、スタートした時みんな速くて順位が上がらないかもと、思いました。でも、力を出しきって最後、目標より速く走れてうれしかったです。

五年一組 小宮 佳歩

私は、今年のマラソン大会で思った事は、努力の足りなさです。去年よりも順位が低くなった上に、体力の限界が早かったため、次の大会までには、たくさん練習して、体力をつけて出たいです。

五年二組 田村 恵理奈

私はマラソン大会に毎年出ていますが、なかなか上位に行けません。来年も出場して、最後は上位に入りたいです。そのために、学校以外でもたくさん走ったり、運動をしたりしたいと思います。

六年一組 黒田 圭佑

最後のラストスパート。ここから勝負と思いつつも毎日練習してきた成果を出した。後から一人に追いつかれそうになったが、何とか逃げることができ三位になれた。限界に挑戦できた。

六年二組 末原 一乃

私はそれほど運動神経は良い方ではないし、好きな訳でもありませんでした。今年もそれほど良い順位は取れなかったものの、ゴールだけを目標して歩かずに走り切ったことに強い達成感を感じました。